



令和3年度 地域おこし協力隊 活動報告



笑顔あふれる光輝くまち、鹿部。
このまちのために、力になります。

地域おこし協力隊とは

地域の外から人材を積極的に受け入れ、地域活動を行いつつ、その地域への定住・定着を図る制度。

令和3年度、鹿部町では6名の地域おこし協力隊が活動を行いました。
この冊子では、それぞれの隊員がどのような活動をしていたのかをご紹介します。
隊員は「鹿部のために力になりたい」という気持ちを持って活動を行っています。
ぜひ地域おこし協力隊への応援をお願いいたします。



鹿部町食材レシピ開発担当

野田 春香（のだ はるか）

令和3年度の活動は、レシピカードの作成と起業に向けた準備を行いました。

【レシピカードの作成】

普通のレシピ本だとおもしろくないなあと、ポストカードにレシピを印刷することにしました。鹿部町の食材を使用した料理を開発し、協力隊の仲間である蛭川さんに協力してもらい写真撮影を行いました。出来上がり次第、どこかのタイミングで報告できたらいいなと思っています。

【SNSを活用した情報発信】

鹿部町食材を使って開発したレシピの一部をクックパッドで公開しました。

その中でも、季節のものや反響の大きいものに関しては、調理動画をYouTubeでも公開し、多くの方に実際に調理していただくことができました。

【撮影のお手伝い】

小学校の運動会や学芸会、成人式などの撮影をお手伝いさせていただきました。

【起業に向けた準備】

私は3月末で協力隊の活動を終えますが、鹿部町に残りカフェをオープンしたいと思っています。カフェを開業するにあたり試食会を実施し、美味しい料理やデザートを提供できるように日々練習しています。

4月5日にオープンしますので、よろしくお願いいたします



A級グルメ・新規事業担当

阿部 成史（あべ なるひと）

「本当においしいものは都会ではなく、その食材が育まれた地域にある。その地域でしか味わえない食で人々を呼び込み、地域の活性化につなげよう」

それがA級グルメ構想の考え方です。簡単にいうと、「都会に食を売り込むだけでなく、都会から来て食を味わってもらおう」ということですが、今は新型コロナの渦中。人を積極的に呼び込むことができない状況にあって、企画していた『A級グルメランチビュッフェ』が中止となるなど、悪戦苦闘しながらの活動となりました。

それでも試行錯誤を行い、にっぽんA級グルメのまち連合に参加している自治体とも協力しながら、鹿部の食のPRを行いました。

【オンライン料理教室】

料理研究家の先生方にご協力いただき、鹿部の食材を使った料理教室をYouTubeライブやZoomで開催。町民の方にもご参加いただくことができました。

【東京での期間限定アンテナショップ】

東京都千代田区のお店を1ヶ月お借りして鹿部町フェアを開催。鹿部の昆布のファンだというお客様が来店される等、遠出が難しい状況でも鹿部旅の気分を味わっていただけました。

【道南応援祭】

函館ポールスターで開催された物販イベントに出店。売り切れが続出するほどお買い求めいただき、鹿部の特産品は道南地域でもブランドになっているのだなと肌で感じる事ができました。

イベントのたびに、多くの方に「鹿部のものは本当においしい」と言ってもらい、鹿部の食の素晴らしさにあらためて気付かされます。漁師さんや加工業者さんをはじめ、町民の皆さんが育み、代々伝えてきた鹿部の宝です。

私の地域おこし協力隊としての活動は今年度で終了ですが、これからも鹿部の食の素晴らしさを発信し続け、そして私自身がそれを育み、次の世代に伝えていきたいと思っています。



観光振興担当

今泉 欣也 (いまいずみ きんや)

長く続くコロナの影響で活動に制限があり観光担当としてはやりたいことがやれない難しい1年となりました。

【サイクルツーリズム】

自ら立ち上げに関わった推進協議会(チャリ旅みなみ北海道)の活動を行いました。コロナ禍で関係者のみによるツアーになりましたが、道南いさりび鉄道様、函館バス様にもご協力をいただき恵山・縄文文化コース、駒ヶ岳満喫コース、松前江差歴史探訪ツアーを実施。

来年度はガイド資格を取得し活動に幅を持たせたいと考えています。

【環駒ヶ岳広域観光協議会】

AIRDO様の機内誌の記事を作成しました。

【しかべ健康茶の会】

苗の掘り起こしと移設、販売について、これからの計画づくりや事務作業等お手伝いをさせていただきます。

【地域おこし協力隊事務所開設】

鹿部地区に協力隊4名で開設しました。来年度はこの場所がカフェになります。応援よろしくお願ひします!

【広域周遊観光促進のための専門家派遣事業・観光庁】

コロナ禍のためオンラインでの開催となりましたが講師を迎え鹿部町の観光について協力隊仲間と共に学習し動画の撮影を行いました。

【取材関連】

フリーペーパー「ダテパー」に隔月で町のお店の取材を行い記事を作成しました。

【物販イベント参加】

鹿部つながる市(函館・無印良品)、ポールスター道南応援まつり(函館)のお手伝いをさせていただきました。

【任期終了後】

鹿部に拠点を設け、サイクルツーリズム関連事業、しかべ健康茶の会サポート、商品開発・販売、など行いつつ、有志で地域のためになる中間支援組織も作れたら良いなと思っています。引き続き頑張ります!



A級グルメ・写真動画担当

蛭川 有裕 (ひるかわ ありひろ)

令和3年は協力隊として活動してから2年目を迎える年となりました。

A級グルメに関しては、今年の春に協力隊メンバーの野田さんがカフェのオープンするにあたり、立ち上げのサポートをしております。

10年以上飲食店の出店のない鹿部町に新規オープンは、町の推進するA級グルメ構想の大きな一歩となることは間違いのないと思います。

写真動画に関しては、町内小学校・中学校・幼稚園に至るまで、様々なイベントの撮影をさせていただきました。

特にその中でも、コロナ禍で小学校の運動会が無観客となり、その代わり動画の撮影で皆さんに子供達の活躍が届けられたのはとても光栄な仕事でもありました。

昨年は大きなニュースもありました。

そう、鹿部町のオリンピック金メダリストの日本ハムファイターズの伊藤大海選手です。

彼が母校来校された際の動画の撮影編集も担当させていただきました。

そして、コロナ禍でお祭りなどのイベントはことごとく中止となる中、町に馴染めるようコロナワクチン接種の応援にも行きました。

今年度は、そんな中でもしっかりと前を向きA級グルメ構想を実行すべくカフェをオープンさせ、町内の撮影をしっかりと取り組んでいきたいと思っています。



情報発信担当

北尾 剛（きたおつよし）

地域おこし協力隊として鹿部町に移住し、早一年が経ちました。一年間の活動を書いていきます。

【鹿部小学校運動会の動画制作】

感染対策のため保護者観覧なしで行われた運動会。一生に一度のイベントを何とかご覧いただきたいという思いから、運動会の様子を動画撮影・編集し、保護者の方にお配りしました。

【オンライン成人式の企画】

式に参加できない新成人や恩師の先生方のため、式典会場とオンラインで結んだ「オンライン成人式」を実行委員の皆さんと一緒に企画しました。

【物販イベントの参加】

イベントで鹿部町の特産品を販売しました。

【鹿部中学校ふるさと学習】

生徒の皆さんにYouTubeにアップする方法や動画作成の基本を紹介しました。質問も多くいただき、真剣に聞いていただきました。

【伊藤大海選手の撮影】

伊藤選手の町民栄誉賞式典等の動画撮影を行いました。

【カールス君のサポート】

イベント時、カールス君が動きやすいようサポートしました。お子さんにとても人気で、未来の鹿部ファンが増えればよいと思います。

【情報発信】

これまで取材していなかった場所や人を取り上げ、またSNSやサイト等の掲載場所も増やし、より多くの方により深く鹿部町の情報発信を行いました。

まだまだ勉強途中で、できることを増やしているところではありますが、鹿部のために役に立ちたいという気持ちは人一倍持っています。ぜひ今後も活動を温かく見守っていただければと思います。



移住定住事業担当

遠藤 麻耶（えんどう まや）

こんにちは！ 関西から鹿部町に移住して半年以上が経ちました。

【活動実績】

・移住事業

ちょっと暮らし体験の電話対応、受付説明
移住ガイドパンフレット作成
企業との移住促進企画事業
渡島地域移住セミナーへの参加(3回)

・YouTube鹿部町公式アカウント「しかべチャンネル」企画、運営

しかバスに乗って鹿部のスポットを楽しむ「しかバスに乗って」5本
鹿部での暮らしを色々楽しむ「くらし_しかべ」5本

・町のイベントの動画撮影、作成(しかべ幼稚園、しかバス関連、防災学校など)

・物販イベント参加(ポールスター道南応援まつり)

【半年の活動で感じた事】

移住・定住に関しても、知らない土地で暮らす不安は、同じような思いを経験して安心できる人たちがいれば何とかなると思っています。私もそうです。

これから移住を検討している方々に鹿部町や道南に暮らす魅力をずっと暮らしているからわかる鹿部町民のエピソードや関西育ちだからこそその私なりのストーリーで伝えられるようになりたいです。

【任期中の長期目標】

同じ思いを持った人たちと都会のまねっこではない鹿部町、道南、北海道の良さを伝え、住みたい！と多くの人に来ていただけるように、任期中に地域にとって、人にとっての居心地の良さ(土地にとられない生き方もあり)を学んでいきます！

都会の良さと田舎の良さ、どちらも相互に使って何かを創っていきたいです。

